

御嶽山の火山活動に関する国土交通省の対応状況

1. 噴火の概要（気象庁）

- 27日 11:52 頃噴火 平成19年の3月下旬以来。
- 27日 12:36 火口周辺警報、レベル1→3（入山規制）に引き上げ。平成20年（レベル導入）以来。
- 火口から周辺4km付近内では噴石に注意。
- 27日 14:30 気象庁記者発表。
- 27日 気象庁の聞き取り調査によると、御嶽山の西側の岐阜県下呂市萩原町はぎわらちょうから東側の山梨県甲府市飯田にかけての範囲で降灰。
- 28日 7:00 現在、上空3000mでは北の風5m/s程度、夜まで北の風1~3m/s程度が続く見込み。
- 今後の天気は、28日、29日共に概ね晴れるが、朝晩は雲が多い。

2. 国交省の対応—被災者（入山者）の救助に総力

① 救助、下山支援

【9/27(土)】

○15:15 官邸リエゾンを派遣。

○19:10 より濁河温泉（下呂市側）の下山道にこりこにて国交省の照明車両による徒歩下山者支援を実施。

【9/28(日)】

●災害対策用機械13台が稼働中。

・3:00 時点で照明車両5台が徒歩下山者および自衛隊等入山の支援のため稼働。

・木曽町の要請を受け、町道の降灰除去作業を中部地整の路面清掃車3台、散水車2台で実施。町道鹿ノ瀬線の降灰除去は4:20 作業完了。

・衛星通信車2台、Ku-SAT1 台によりヘリ画像等を通信中。

○リエゾン11名派遣中（王滝村1名、木曽町1名、長野県庁2名、長野県木曽地方事務所1名、高山市2名、下呂市2名、岐阜県庁2名）。

●TEC-FORCE の派遣

・中部地方整備局より、19名派遣（9/27：13名派遣）。

●11:51 防衛省と調整し、「9月28日12時00分から追って通知するまで、すべての有視界飛行方式で飛行する航空機は、御嶽山周辺で救難活動が行われているため他の航空機に特に注意すること。」を内容とする航空情報（ノータム）を発行。

②二次災害防止対策

【9/27(土)】

- 16:05 防災ヘリによる上空調査により、山頂南西側大きく開いた3カ所の噴火口、山頂付近に厚さ50cmの降灰を確認。(ヘリからの目視確認)
- 土砂災害防止法に基づく緊急調査のため、国総研・土研より砂防専門家3名を現地に派遣。

【9/28(日)】

- 5:45 から噴火・降灰の状況把握と二次災害防止対策を検討するための防災ヘリによる緊急調査を実施(砂防専門家3名等)。
- 地上における降灰状況調査に着手。
- 長野県、岐阜県、各県内関係市町村及び地方整備局等の関係機関に対して、気象支援資料を提供(5:00から1日2回の提供)。
- 救助活動中の二次災害を防止するため、今後の注意事項をとりまとめた「救助活動等における土砂災害への警戒について」を配布。
- 今後の応急対策に資する備蓄資材を確保済み。

③その他

- 長野県道1路線、木曾町道4路線、王滝村道1路線で入山規制に伴う事前通行規制を実施中。
- 27日13:35以降、気象庁から降灰予報を約6時間毎に発表している。
- 御嶽ロープウェイ運休中。
- おんたけ交通 バス2路線運休中。
- 気象庁発表の火山灰情報に基づき、火山灰の影響する高度、移動方向等に関する航空情報(ノータム)を発行(27日12:21)。
- 28日 欠航便情報2便(ジェットスター)。

3. 体制等について

本省：非常災害対策本部(非常体制)

国土地理院：非常体制、気象庁：非常体制

中部地整：非常体制、中部運輸局：注意体制

関東地整：注意体制、北陸信越運輸局：注意体制

<会議等>

【9/27(土)】

- 14:25 大臣防災センター登庁(対策を指示)
- 14:40 第1回大臣、中部地整局長テレビ会議
- 15:43 第2回大臣、中部地整局長テレビ会議
- 16:40 関係省庁災害対策会議(第1回)。
- 17:10 関係閣僚会議(太田大臣出席)。

【9/28(日)】

○10:13 御嶽山の火山活動に関する国土交通省関係局長等会議。

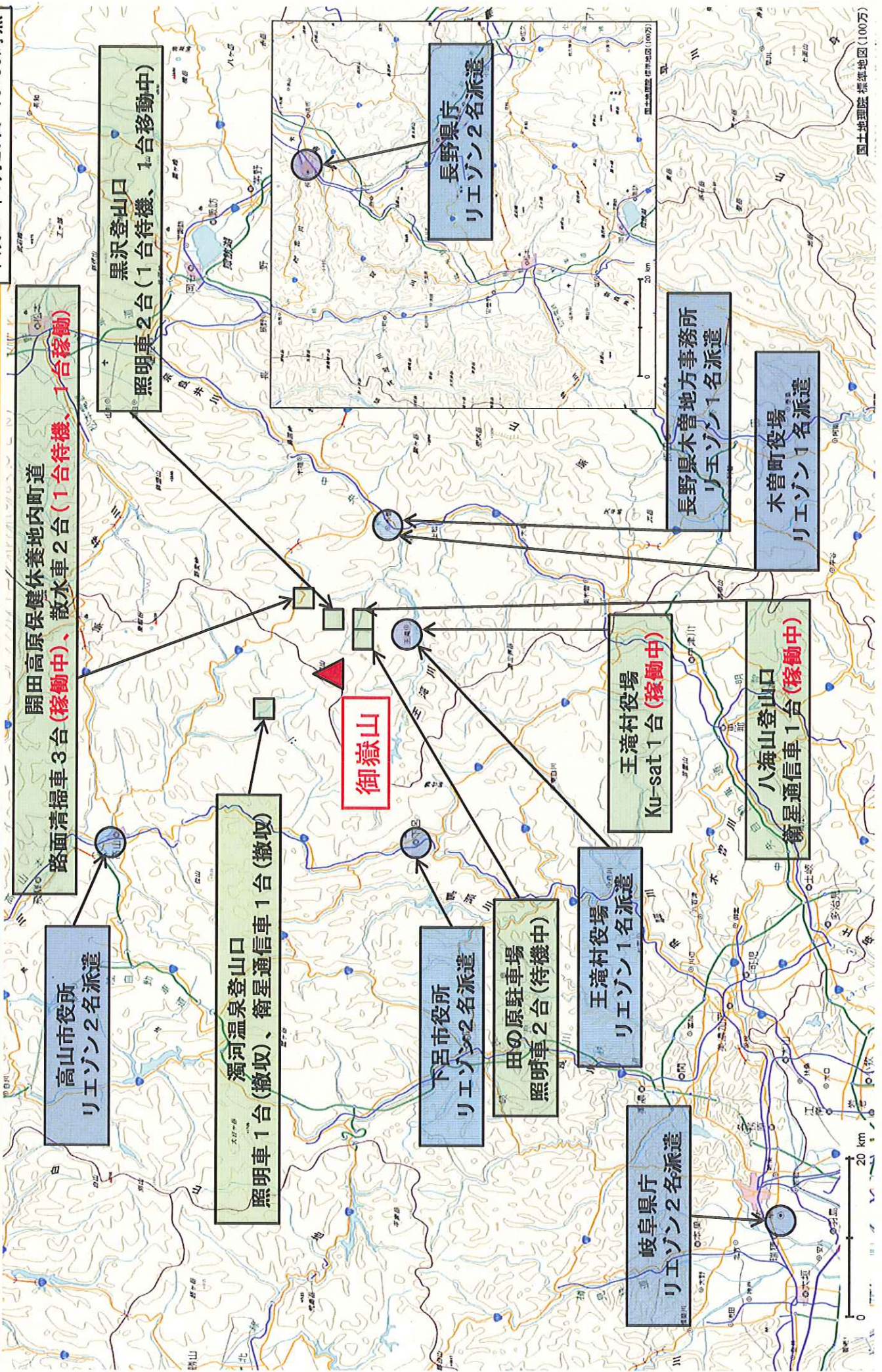
○13:00 関係省庁災害対策会議（第2回）。

●17:00 政府非常災害対策本部を設置。

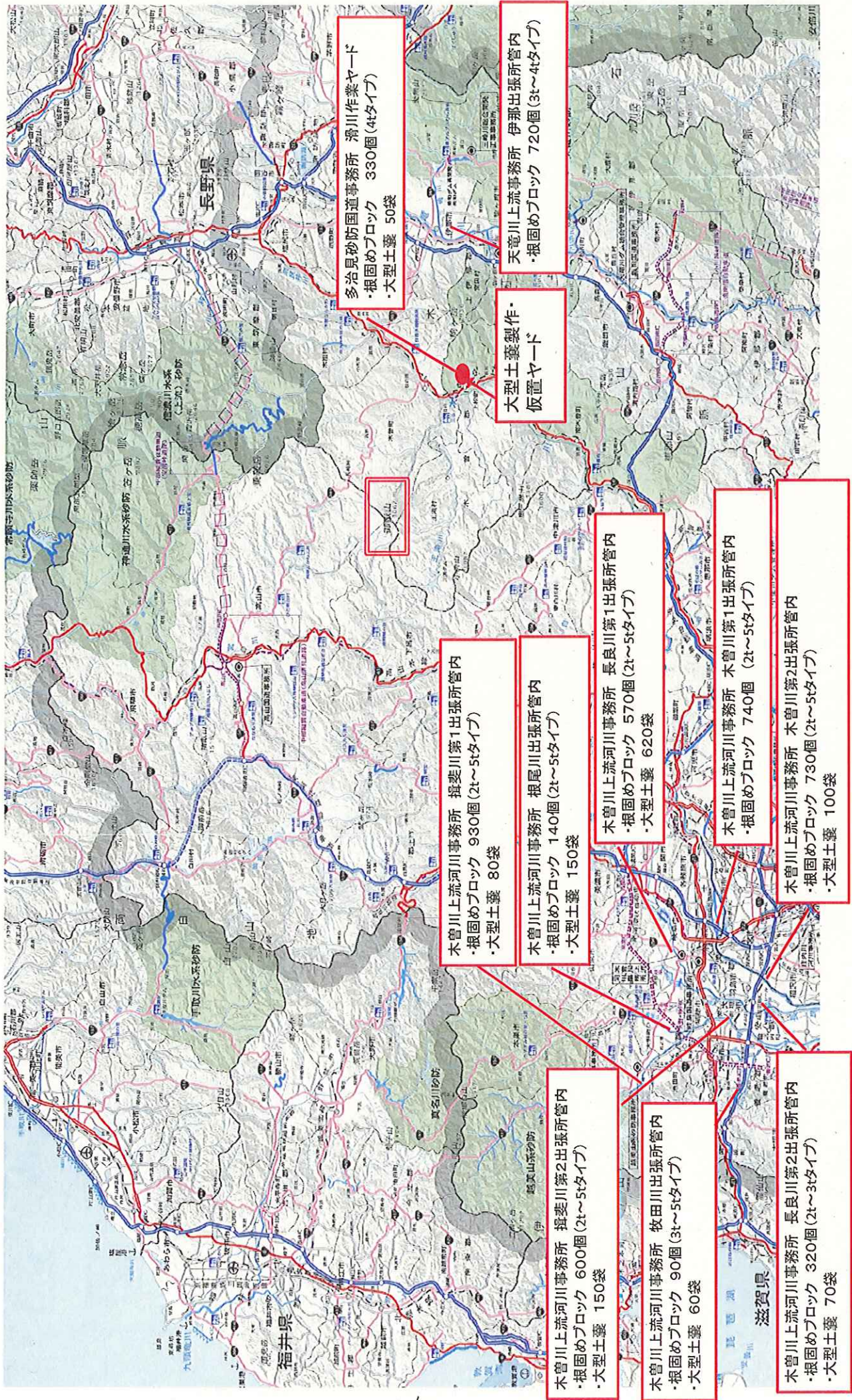
○19:00 政府非常災害対策本部会議。

■御嶽山の噴火に伴うリエゾンおよび災害対策車両の派遣状況

国土交通省 防災センター
平成26年9月28日 16:30時点



応急対策用 備蓄資材一覧



御嶽山の噴火による被害状況等について（第3報）

1. 本省及び地方支分部局の体制について

国土交通本省	9月27日	12:36 注意体制			
		13:45 非常体制			
	(9月28日)	17:00 非常災害体制本部)			
関東地方整備局	9月27日	14:00 注意体制	北陸信越運輸局	9月27日	12:50 注意体制
中部地方整備局	9月27日	12:36 警戒体制	中部運輸局	9月27日	15:00 注意体制
		14:45 非常体制			
国土地理院	9月27日	12:36 注意体制	気象庁	9月27日	12:36 警戒体制
		13:45 非常体制			17:00 非常体制

2. 噴火の概要

- ・ 9月27日11時41分頃から火山性微動が発生し始め、同11時52分頃に噴火が発生した。中部地方整備局が設置している滝越カメラによれば南側斜面を3キロメートルを超えて流れ下る噴煙を観測したため、噴火警戒レベル3（入山規制）を発表し、火口から4キロメートル以内に立ち入らないよう呼びかけている。なお、火山性微動が継続していることから現在も噴火が継続していると推測される。
- ・ 御嶽山で噴火が発生したのは2007年（平成19年）3月下旬のごく小規模な噴火以来のこと。
- ・ 9月27日に気象庁が降灰の拡がりについて聞き取り調査を行った結果、御嶽山の西側の岐阜県下呂市萩原町から東側の山梨県甲府市飯田にかけての範囲で降灰が観測されている。
- ・ 9月28日中部地方整備局の協力を実施した上空からの観測によると、御嶽山山頂付近に北西から南東方向に伸びる火口列が見られ、複数の火口から白色の噴煙が勢いよく火口上1000メートルまで上昇するのが認められ、ときおり火山灰交じりの薄灰色の噴煙が認められました。

【噴火警報の発表状況等】

- 9月27日12:36 噴火警報発表（火口周辺警報）
噴火警戒レベル1（平常） → レベル3（入山規制）
※噴火警戒レベル3は、平成20年3月31日の御嶽山の噴火警戒レベルの運用開始以来初めて。
- 対象市町村等
 - ・ 長野県：王滝村、木曾町
 - ・ 岐阜県：高山市、下呂市
- 防災上の警戒事項
 - ・ 火口から4キロメートル程度の範囲では大きな噴石の飛散等に警戒が必要
 - ・ 風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石（火山れき）に注意が必要
 - ・ 爆発的な噴火に伴う大きな空振に注意が必要
- 9月27日13時35分 ～ 降灰予報を約6時間毎に発表し、降灰の予想される地域を図示

3. 気象の見通し

- ・今日28日15時現在、御嶽山の山頂付近では、3メートル程度の北よりの風が吹いていると見られる。今日28日は、夜まで、1～3メートル程度の北よりの風が続く見込み。
- ・長野県南部、岐阜県飛騨地方の天気は、今日28日、明日29日共に、高気圧に緩やかに覆われて概ね晴れるが、朝晩は湿った空気の影響で雲が多い見込み。

4. 国土交通省の対応

- 9/27 14:25大臣防災センター登庁（対策を指示）
- 9/27 14:30気象庁記者会見
- 9/27 14:40第1回大臣、中部地整局長テレビ会議
- 9/27 15:20離陸。中部ヘリによる調査
- 9/27 15:43第2回大臣、中部地整局長テレビ会議
- 9/28 10:30御嶽山の火山活動に関する国土交通省関係局長等会議を開催

○リエゾン（情報連絡員）の派遣

- ・官邸リエゾンを派遣（9/27～28）
- ・中部地方整備局より、長野県庁へ2名派遣（9/27）、3名派遣（9/28）、長野県王滝村1名（9/27～28）、長野県木曾町1名（8/27～28）、岐阜県庁へ1名派遣（9/27）、2名派遣予定（9/28）、岐阜県高山市へ2名派遣（9/27～28）、岐阜県下呂市へ2名派遣（9/27～28）。
- ・北陸地方整備局より、岐阜県高山市へ1名派遣（9/27）。

○専門家の派遣

- ・国総研、土研より砂防専門家3名を派遣中

○災害対策用機械等出動状況（9月28日15:00現在）

整備局名	出動先	出動理由	機械名	台数	状況	期間
中部地整	長野県木曾郡王滝村（田ノ原駐車場）	下山者支援、自衛隊等救助支援	照明車	2	稼働後待機	9月27日～
中部地整	長野県木曾郡木曾町（黒沢登山口）	下山者支援	照明車	1	稼働後待機	9月27日～
中部地整	長野県木曾郡開田村（開田登山口）	下山者支援	照明車	1	稼働後移動	9月27日～9月28日
	長野県木曾郡木曾町（黒沢登山口）				待機中	9月28日～
中部地整	岐阜県下呂市小坂町（濁河温泉登山口）	下山者支援、自衛隊等救助支援	照明車	1	稼働後撤収済	9月27日～9月28日
中部地整	長野県木曾郡木曾町（町道鹿ノ瀬線）	降灰清掃	路面清掃車	1	稼働中	9月27日～
中部地整	長野県木曾郡木曾町（開田高原保険休養地内町道）	降灰清掃	路面清掃車	2	稼働中	9月27日～
中部地整	長野県木曾郡木曾町（開田高原保険休養地内町道）	降灰清掃	散水車	3	稼働中	9月27日～
中部地整	長野県木曾郡王滝村（八海山登山口）	現地情報収集	衛星通信車	1	稼働中	9月27日～
中部地整	岐阜県下呂市小坂町（濁河温泉登山口）	現地情報収集	衛星通信車	1	稼働後撤収済み	9月27日～28日
中部地整	長野県木曾郡王滝村 王滝村役場	映像配信	Ku-SAT	1	稼働中	9月28日～

- ・9/27 19:10より^{ニゴリ}濁河温泉（下呂市側）の下山道にて国交省の照明車両による徒歩下山者支援を実施。

・9/28 3:00時点で照明車両5台が徒歩下山者および自衛隊等入山の支援のため稼働。

・木曽町の要請を受け、町道の降灰除去作業を中部地整の路面清掃車3台、散水車2台で実施。町道鹿ノ瀬線の降灰除去は4:20作業完了。

・衛星通信車2台、Ku-SAT1台によりヘリ画像等を通信中。

○防衛省と調整し、「9月28日12時00分から追って通知するまで、すべての有視界飛行方式で飛行する航空機は御嶽山周辺で救難活動が行われているため他の航空機に特に注意すること」を内容とする航空情報（ノータム）を28日11:51に発行。

【二次災害防止対策】

○9月28日、土砂災害防止法に基づく緊急調査に着手。

○TEC-FORCEの派遣

・中部地方整備局より救助・下山支援および被災状況把握、応急対策実施等のため、13名派遣(9/27)、19名派遣(9/28)。

○防災ヘリコプターによる被害状況調査

・中部地方整備局防災ヘリコプターによる御嶽山上空からの調査を実施(9/27 15:20～)。山頂南西側大きく開いた3カ所の噴火口、山頂付近に厚さ50cmの降灰を確認。

・中部地方整備局防災ヘリコプターによる砂防専門家等の御嶽山上空からの降灰状況調査を実施(9/28、6:02～、9:30～)。噴火・降灰の状況把握と二次災害防止対策を検討するため実施(砂防専門家3名等)。

○地上における状況調査

・地上より降灰状況調査を実施中。

○関係自治体等への情報提供

・関係する県、市町村、関係機関等に救助活動等における土砂災害の留意事項を周知。

○今後の応急対策に資する備蓄資材を確保済み。

【その他】

○長野県道1路線で噴火による通行規制を14:20から実施中

上記の外に、町道鹿ノ瀬線、屋敷野線、千本松線、寒原倉越線、村道41号線について噴火による通行規制中

○気象庁発表の火山灰情報に基づき、火山灰の影響する高度、移動方向等に関する航空情報（ノータム）を27日12:21に発行。以降、継続して発行（11通目28日12:10）。

5. 気象庁の対応

○御嶽山の火山活動状況について、御嶽山周辺の地震計、空振計、傾斜計、遠望カメラ等の観測ネットワークにより、24時間体制で監視中。

○噴火警報等を発表するとともに、地元自治体をはじめ、関係機関に対する解説及び資料の提供を各地気象台より適宜実施。

○気象庁機動調査班(JMA-MOT)を現地に派遣して、噴火の状況や降灰の状況等の調査を実施(長野地方気象台:9月27日13時55分～、気象庁:9月27日15時40分～)

○降灰の拡がりについて気象台から自治体等への聞き取り調査を実施(9月27日～)

○火山活動状況に関して記者会見(9月27日14時30分)

○御嶽山山頂部における救助活動の実施にあたっての留意事項について長野・岐阜両県等関係機関に周知(9月27日)。

○長野県の災害対策本部会議に出席(9月27日～)

○長野県、岐阜県、各県内関係市町村及び地方整備局等の関係機関に対して、気象支援資料を提供(9月28日5時～1日2回の提供)

○国土交通省中部地方整備局のヘリに同乗し、上空から御嶽山の火山活動の状況を確認(9月28日午前)

6. 国土地理院の対応

- ・御嶽山の被害状況把握のため、空中写真撮影準備中（9月27日）
- ・御嶽山の噴火周辺地域の空中写真撮影を実施（9月28日）
- ・御嶽山の噴火周辺地域の空中写真を関係機関へ提供（9月28日）

7. 一般被害の状況

- 複数の入山者あり。噴石による重傷者もいる模様。山小屋に避難している人もいる模様。（14:30時点報道情報）
- 7名意識不明。8人大けが。（17:00政府発表）
- 消防庁情報（9月28日12:00現在）
 - ・人的被害
長野県：重症 1人、中等症 9人、軽症 20人、行方不明者 45人
※負傷者は、病院に搬送された者のほか、山小屋や下山者等から収集した情報を基に集計したものであり、行方不明者は、安否の確認を求められた人数を基に集計したものであるため、今後も変動し得る数字です。

岐阜県：重傷 2名、軽傷 5名

8. 所管施設等の状況

- 河川（9月28日15:00現在）
 - ・現時点で被害情報なし
- 管理ダム（9月28日15:00現在）
 - ・現時点で被害情報なし
- 道路（9月28日15:00現在）
 - ・現時点で被害情報なし
- 鉄道関係（9月28日15:00現在）
 - ・9月27日 12時55分より御嶽ロープウェイは運転休止
- 航空関係（9月28日15:00現在）
 - ・空港施設等被害情報なし
 - ・欠航便情報なし
- 自動車関係（9月28日15:00現在）
 - ・おんたけ交通 バス2路線運休中
- 海事関係（9月28日15:00現在）
 - ・現時点で被害情報なし
- 港湾関係（9月28日15:00現在）
 - ・現時点で被害情報なし
- 物流関係（9月28日15:00現在）
 - ・現時点で被害情報なし
- 下水道（9月28日15:00現在）
 - ・現時点で被害情報なし

○公園（9月28日15:00現在）

・現時点で被害情報なし

○宅地（9月28日15:00現在）

・現時点で被害情報なし

○公営住宅関連等（9月28日15:00現在）

・現時点で被害情報なし

○官庁施設（9月28日15:00現在）

・現時点で被害情報なし

○観光関係（9月28日15:00現在）

・現時点で被害情報なし

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 佐々木
代 表：03-5253-8111 内線35-822
直 通：03-5253-8461